

地域と共に笑顔で育つ子どもの育成をめざして

福井市大東中学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	1回
地域及び家庭への学校公開	16回

(2) 地域人材の活用（のべ人数）

講師・ゲストティーチャー	人数
123	人
授業ボランティア（含：低ボラ）	
15	人
登下校支援ボランティア	
0	人
その他（環境整備）	
78	人

(3) 特色ある活動

テーマ「心豊かな子どもを育てるための取組」

具体的活動内容

○小学校との協同によるあいさつ活動

校区の小学校4校と合同で6/14にふれあいモーニングデーを実施。各小学校区毎に登校途中の道路に立って、登校中の小中学生はもちろん、通勤途中の地域の方に対して挨拶活動を行った。実施後は、お互いに感想を述べ合い、大きな声ではきはきと挨拶したときのさわやかな気持ちを共有した。

○縦割りや生徒会によるあいさつ活動

1年を通して、クラス毎、部活動毎、縦割り毎に生徒玄関であいさつを実施することにより、挨拶の大切さを体感するとともに『いつでも、どこでも、誰にでも、場にあったあいさつ』を心がける生徒の育成を図った。

○生き方を見つめる講演会

PTAとタイアップして、シンガーソングライターでカンボジアの子どもたちにも継続的な支援を行っている森源太氏を招き、夢や希望を持って生きることや努力を続けることの大切さについて、自作の歌を交えた講演を保護者と共に聞く機会を持った。また、人権集会では、日赤福井支部の藤井友幸氏を招き、東日本大震災の復興支援に参加した体験を元に、現地の人々の苦悩や原発の被害の様子、思うように復興が進まないことなどから、人と人との絆について考えを深める機会を持った。



○「地域に感謝！」公園清掃ボランティア

3/14に生徒会執行部主催の清掃ボランティアを実施した。1・2年生が参加し、地域の公園の落ち葉やゴミを拾ってきれいにした。活動中、地域の人に感謝の言葉をかけていたり、公園で遊んでいた小学生が飛び入りで参加してくれたり、清掃活動を通してたくさんの心のふれ合いを得ることができた。

成果と課題

地域や保護者の協力のもと、生徒たちが自分の地域の中でのびのび健やかに活動する様子が多く見られるようになってきた。生徒たちは、地域に育ててもらっているという意識が強いため、今後は、生徒たちの方から保護者や地域を巻き込んだ活動を仕組み、生徒自らが自分も地域の一員であるという意識を高めていきたい。